公共建築物における木材の利用の促進に関する懇談会 (第8回) 議事概要

日 時 令和3年3月23日(火)場 所 メール開催

- 1. 開 会
- 2. 官庁営繕部長挨拶
- 3. 議事
 - 1) 令和元年度及び令和2年度の木材利用の促進に関する取組について
 - 2) 今後の木材利用の促進に関する取組について
 - 3) 木材利用の促進に関する意見交換
- 4. その他
- 5. 閉 会

(配布資料)

- 資料 1 1 「令和元年度及び令和 2 年度の木材利用の促進に関する取組に ついて」に関する各取組の説明事項
- 資料1-2 中規模木造官庁施設の試設計例の公表
- 資料1-3 木造(倉庫)の標準的な単価の作成
- 資料1-4 公共建築物における木材利用の取組に関する事例集の拡充
- 資料1-5 国交大「木材利用推進研修」の課目等の見直し
- 資料1-6 平成30年度、令和元年度公共建築物における木材の利用の促進 に向けた措置の実施状況の取りまとめ
- 資料 1 7 官庁施設における木造建築物の施工管理・工事監理に関する 留意事項(案)の検討
- 資料2-1 「今後の木材利用の促進に関する取組について」に関する各取組の 説明事項
- 資料2-2 多様な木造化等に関する取組について(令和3、4年度)(案)
- 資料2-3 木造計画・設計基準の改定の方向性について

(出席者)

委員 大橋委員(座長)、河合委員、腰原委員、坂本委員、杉本委員、中 島委員、長谷見委員、林委員、安村委員

事務局 (国土交通省大臣官房官庁営繕部)

官庁営繕部長、大臣官房審議官、管理課長、計画課長、整備課長、設備・環境課長、木材利用推進室長、営繕企画官

【各委員からご指摘いただいたご意見・ご指摘の概要】

1) 令和元年度及び令和2年度の木材利用の促進に関する取組について

- ○公共建築物での木造化事例は、倉庫や自転車置場が多いが、用途毎に木造化・木 質化の可能性をレベル分けするのも一案と考える。
- ○実施事例が公表・拡充されていることは評価できるがそれらの技術的課題や法制度の対処などの情報をまとめて検索できる「木造建築データベース」をつくる必要がある。更に、相談できる仕組みも重要。
- ○木造建築の特徴は幅広い知識が求められること。木造建築がわかる施工管理者の 育成も必要。
- ○公共建築物の適切な維持管理がされているか懸念している。特に木造の場合は適切な維持管理によって美観や性能に大きな差がでてくる。施主側の意識啓発に力を入れる必要がある。

2) 今後の木材利用の促進に関する取組について

木質ハイブリッドについて

- ○中高層建築物の木造化について、木質ハイブリッドを含めた木質化の整備手法の 検討は、時機を得たもの。設計者のハードルを下げるためにも、設計事例・試設 計の充実や確認業務や適合性判定に携わる方々への詳細な情報提供が必要。
- 〇混構造(ハイブリッド)を整理して木造化・木質化を進めるのは、重要な視点。 さらに、部位毎に木質化の可能性も検討してみるのはどうか。例えば、床下地へ の木質系部材(合板等)の使用は実現可能性も高いと思われる。
- ○混構造は純木造とは異なる劣化事例が見受けられる。構造に特化した劣化及び保 全実態の調査をして計画・設計に資する情報を収集しておくことが重要。
- OCLT は面内の剛性が高いので、安易に鉄骨ラーメン内に挿入すると、剛体のまま傾斜復元力が生じる等、圧縮ストラットにもなるので妙な二次応力が発生する可能性がある。

・中大規模建築について

- 〇中大規模建築について、社会の中で多く求められる建築用途を選考してモデル化 を行うべき。
- ○中高層は低層に比べて工夫と技術開発が必要。今後、様々な関連データや成果を 取り込んだ計画・設計指針を作ってほしい。
- ○実践的な設計・施工における課題を明らかにするためには、これまで中大規模木 造建築の経験のある設計の実務者に対するヒアリングして、その経験を集約する 必要がある。

・木造技術について

- ○木造の標準ディテールは整備されつつあるか。仕様書はどの程度まとまっている か。
- 〇都市部の中大規模木造建築にあたっては、木材の調達が課題。サプライチェーンは住宅分野資材の延長で考えられているので中大規模木造には対応できていない。

・室内環境・設備について

- 〇これまで主に検討が行われてきた構造・防火・腐食等の分野に加えて温熱環境・ 音環境、各種設備等の調整が必要。個別に対応してきた技術的な課題を集めて、 共通項を洗い出しマニュアル化して、設計の難易度を下げる必要がある。また、 分野を横断した検討会の設置が必要。
- ○木造建物の遮音性は重要課題。公共建築物は測定データの取得に対する施設管理 者の理解を得られやすいことから、情報を集め、整理してはどうか。

以上